

令和 7 年 1 2 月 2 3 日

福知山市議会議長 吉見 茂久 様

予算審査委員会委員長 田淵 裕二

委員会審査報告書

本委員会に付託された議案について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第 80 条の規定により報告します。

記

1 委員会付託議案

- ・議第 66 号 令和 7 年度福知山市一般会計補正予算（第 6 号）
- ・議第 67 号 令和 7 年度福知山市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）
- ・議題 68 号 令和 7 年度福知山市国民健康保険診療所費特別会計補正予算（第 1 号）
- ・議第 69 号 令和 7 年度福知山市介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）
- ・議第 70 号 令和 7 年度福知山市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）
- ・議第 71 号 令和 7 年度福知山市病院事業会計補正予算（第 1 号）
- ・議第 91 号 令和 7 年度福知山市一般会計補正予算（第 7 号）

2 審査の概要

12 月 16 日、17 日に委員会を開催し、付託議案の審査を行いましたので、主な概要について報告します。

初めに、議第 66 号の体育施設設備整備事業の(仮称)荒河スポーツ施設基本構想業務の債務負担行為の設定について、「当初の予定より精緻な地盤解析が必要となった理由」を問う質疑があり、「現時点で地盤沈下は確認されていないが、京都府との協議の中で、さらに精緻な地盤調査が必要との指摘を受け、市として開発基準に準ずる地盤対策の検討が必要と判断した」との答弁がありました。また、「今回、新たに設定する債務負担行為の内容」を問う質疑があり、「基本構想関係に 829 万 2,000 円、地盤解析業務に 631 万円で合計 1,460 万 2,000 円としている。契約期間を令和 8 年 8 月までに変更し、地盤解析の業務期間を確保する。当初予定していた基本設計については、地盤解析業務の結果を踏まえ改めて検討する」との答弁がありました。

次に、地方消費税交付金と地方交付税の歳入補正について、「増額になった理由」を問う質疑があり、「国が示す地方財政計画を参考に予算化するが、地方消費税等の国の収入の上振れにより、交付額が予算見込みを上回った」との答弁がありました。

次に、带状疱疹ワクチン接種事業について、「財源が全て一般財源となっているが、国・府の補助金の活用はないのか」との質疑があり、「予防接種法による B 類のインフルエン

ザ、新型コロナウイルス感染症、肺炎球菌感染症と同類の予防接種となっており、地方交付税で一定の措置がされる」との答弁がありました。

次に、児童手当事業について、「支給対象者が見込みを上回った理由」を問う質疑があり、「制度拡充により支給対象が中学生までであったものが、高校生年代まで支給されることになった。また、第三子以降の支給額の算定方法も変更があった」との答弁がありました。

次に、子育て世代包括支援センター事業（母子保健型）について、「産後ケア事業に係る債務負担行為の内容」を問う質疑があり、「大呂ガーデンテラスで実施している産後ケア事業の利用を希望する方が多く、次年度からは受入枠を利用者1人あたり、現在の年間約1.5回から約3回に拡大していきたい」との答弁がありました。

次に、福知山鉱山抗廃水処理場管理運営事業について、「閉塞壁を掘削し、坑道内の構造を把握するとあるが、今後の状況によっては、どのような工事が想定されるか」との質疑があり、「水平ボーリング調査を実施し、閉塞や岩盤の状況などを把握した上で、坑道内の改修や閉塞部の補強など、再発防止に効果が発揮できる対応を検討していきたい」との答弁がありました。

次に、農地・農業用施設災害復旧事業について、「夜久野町副谷地内の農地復旧にかかる国庫補助対象と対象外の内容」を問う質疑があり、「被災した農地の民地部分は国庫補助対象となるが、農地ではない復旧部分は国庫補助の対象外となる」との答弁がありました。

続いて、議第91号の国の総合経済対策の食料品等高騰対策臨時特別給付金事業について、「業務委託の方法と繰越明許の内容」を問う質疑があり、「事業全体をアウトソーシングで事業者へ業務委託する。繰越明許は、既に振込口座が確認できている方にはプッシュ型で今年度中に給付が出来ると考えているが、口座情報の確認が必要な方や家計急変の申し出がある方については、次年度の対応が必要になると考えている」との答弁がありました。

なお、議第67号から議第71号についての質疑はありませんでした。

反対討論

なし

賛成討論

全議案について賛成する。一般会計補正予算第6号では、災害復旧や予防接種、保育士確保の費用など、福祉の向上と暮らしの向上に資する事業が数多く編成されており、大変重要な予算案であると評価する。とりわけ、体育施設設備整備事業の陸上競技場整備に向けた債務負担行為の設定については、本市スポーツ界の長年に亘る要望活動の末に事業化をされたもので、実現に向けて大きく前進するものであり、本委員会でも数多く展開された指摘内容も踏まえた上で、しっかりと履行していただきたい。また、一般会計補正予算第7号は物価高に対応するための各事業であり、速やかに実行されることを期待する。その他、人件費等に関連する各議案もいずれも妥当なものであり賛成する。

3 審査結果

- ・議第66号 全員賛成で原案可決
- ・議第67号 全員賛成で原案可決
- ・議第68号 全員賛成で原案可決
- ・議第69号 全員賛成で原案可決
- ・議第70号 全員賛成で原案可決
- ・議第71号 全員賛成で原案可決
- ・議第91号 全員賛成で原案可決